



1 目的

時代の大きな変革期の中、新しいことを全て取り入れようとすれば過度な負担となり持続することが難しくなるため、今までの丹那小の取組を見直し、軽重を付けることで魅力ある学校の創造を目指す。基本姿勢として日常の当たり前のことに真摯に取り組み、子供が安全で安心して通える学校を創る。小規模校のよさ、地域人材の豊富さ、丹那という自然豊かな立地条件の利点を最大限に生かせる10年後も続いていける取組を模索し、実践することで丹那小に通いたいという子供、丹那小に通わせたいという保護者を一人でも増やしていくことを目的とする。学校、地域、保護者が一体となって丹那の未来を支える子供たちの健やかな育成をする。

2 組織について

○校内TDSプロジェクトチーム→教育課程の見直し（12月、1月、2月）

（校長・教頭・教務主任・事務主任・養護教諭・指導部長・研修主任）

○PTA 常任委員会=保護者からの意見集約

○CS オール丹那会議で取りまとめ

→教育委員会へ要請、地域住民への理解・協力依頼

3 学校の魅力を高める取組例

・教科担任制（3年生以上）・縦割り活動の充実

・食農体験・酪農体験（酪楽学習）・おいしい給食

・プログラミング教育・ICT・放課後学習支援（寺子屋）

・夏休みチャレンジ教室・丹那牛乳を使った料理コンテスト

・海の同規模小学校との交流・外国語教育（外国の児童との交流）

・蛇口をひねると牛乳が出る等々

・いじめ0件
・不登校0件
・笑顔100%
・テスト100点
をめざそう！

教育課程編成会議 ①1/6 ②1/7 ③1/12 ④1/19 ⑤1/26 ⑥1/31

⑦2/9

PTA常任委員会 ③9/3 ④10/18 ⑤1/14（合同） ⑥2/25（新旧合同）

CSオール丹那会議 ②10/8 ③2/22